

赤磐市立山陽西小学校排水設備改修工事

図面リスト

| 図面番号 | 図面名称 | 縮尺 |
|------|--------------------------|----------|
| A-00 | 表紙・図面リスト | NS |
| A-01 | 共通特記仕様書 | NS |
| A-02 | 建築改修工事特記仕様書 1 | NS |
| A-03 | 建築改修工事特記仕様書 2 | NS |
| A-04 | 建築改修工事特記仕様書 3 | NS |
| A-05 | 建築改修工事特記仕様書 4 | NS |
| A-06 | 建築改修工事特記仕様書 5 | NS |
| A-07 | 建築改修工事特記仕様書 6 | NS |
| A-08 | 建築解体工事特記仕様書 | NS |
| A-09 | 付近見取図、配置図、仮設計画 | NS・1:300 |
| A-10 | トイレ改修仕上表、1・2階平面図 | 1:400 |
| A-11 | トイレ3・4階平面図 | 1:400 |
| A-12 | トイレ改修工事図 | 1:50 |
| M-01 | 機械設備特記仕様書 | NS |
| M-02 | 衛生設備 機器表 | 1:20 |
| M-03 | 外構配管平面図 新設 | 1:200 |
| M-04 | 外構配管平面図 既存撤去 | 1:200 |
| M-05 | 衛生設備 1-1棟 3階女子職員便所 改修平面図 | 1:20 |
| E-01 | 電気設備特工事記仕様書 | NS |
| E-02 | 電気設備平面図 新設 | 1:200 |

建築改修工事特記仕様書

Table with project details: 1. 工事概要 (Project Overview), 2. 建築改修工事仕様 (Building Renovation Specifications), 3. 特記仕様 (Special Specifications), 4. 工事安全計画書 (Work Safety Plan), 5. 石綿含有建材の事前調査 (Asbestos Survey), 6. 発生材の処理等 (Material Handling), 7. 環境への配慮 (Environmental Considerations).

⑧ 材料の品質等 [1. 4. 2-5]

3) 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジブチルエステル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難燃性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
4) 1) の材料を使用し作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、フェノール系トキシシレンを含有しないが、発色が極端に少ない材料を使用するものとする。

1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の値、適するべき品質及び性能を有するものとする。
2) 本工事に使用する材料のうち、3) に指定する材料の標準値等は、次の(1)～(6)の事項を遵守するものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する検査報告書）を監督員に提出して承認を受けるものとする。

Table with 4 columns: 種類 (Type), 規格 (Specification), 試験方法 (Test Method), 試験結果 (Test Results). Lists materials like 乾式用断熱材, 断熱材, etc.

⑨ 特別な材料の工法 [1. 4. 2]

10 数量・施工程量調査 [1. 4. 2]
調査範囲 ※外周（壁、窓等）、軒等、軒等の建物外周及び室内の、階高差等の見上げ面、※周（※改修範囲内及び、改修範囲外を含む工事範囲）
調査方法 ※ステッドメーターによる打診及び目視

11 調査のための破壊部分 [1. 4. 3]

12 技能士 [1. 4. 2]

Table with 3 columns: 工事種目 (Work Item), 技能検定種別 (Skill Certification Type), 技能検定作業 (Skill Certification Work). Lists tasks like 建築工事, 防水改修工事, etc.

13 化学物質の濃度測定 [1. 4. 6]

表示した値のホルムアルデヒド、トキシシレン、キシレン、シアン化水素の室内空気濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告するものとする。

16 完成写真

③測定
イ ②の状態のままで測定する。
ロ 測定時間は、原則として24時間とする。ただし工程等の都合により、24時間測定が行えない場合は、8時間測定とする。なお、8時間測定の場合は、午後2時～3時以降の測定時間の決定を要する。①D値3.0分～1.9時3.0分までの時間範囲で測定する。
ハ 測定回数1回とし、検量線の決定は不要とする。
ニ 分析 測定対象化学物質を採取したバッチ採取検体検体を分析機関に送付し、濃度を分析する。
④ その他 監督員から測定方法に関する注意事項等の指示を受けるものとする。
・厚生労働省の標準方法以外のものである。

17 施工図及び施工計画書

18 撤去部分の提出図書 [1. 8. 1-3]
19 施工方法及び施工計画書
20 撤去部分の取扱い

18 撤去部分の取扱い

19 施工方法及び施工計画書

20 撤去部分の取扱い

21 騒音・振じんの対策 [2. 1. 3]

22 足場その他 [2. 2. 1]

23 既存部分の養生 [2. 3. 1]

24 仮設間仕切り [2. 3. 2]

25 監督員事務所 [2. 4. 1]

26 工事用水

27 工事用電力

28 降雨等に対する養生方法 [2. 1. 3]

29 既存防水の処理 [2. 3. 2, 4. 6]

30 既存下地の処理 [2. 3. 6]

31 既存防水の処理 [2. 3. 2, 4. 6]

32 既存下地の処理 [2. 3. 6]

Table for 4 アスファルト防水 [3. 3. 1, 4], [3. 3. 2-3, 5]. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

Table for 改質アスファルトフロンシートの種類及び厚さ. Columns: 種類 (Type), 仕様 (Specification), 備考 (Remarks).

Table for 撤去部分の取扱い. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

Table for 撤去部分の取扱い. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

Table for 撤去部分の取扱い. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

Table for 撤去部分の取扱い. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

Table for 撤去部分の取扱い. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

Table for 撤去部分の取扱い. Columns: 工法 (Method), 種別 (Type), 施工箇所 (Work Location), 断熱材 (Insulation Material), 仕上塗料 (Finish Coating), 使用量 (Usage), 品質保証の期間 (Quality Guarantee Period), 備考 (Remarks).

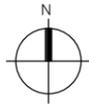
Table for 改質アスファルトフロンシートの種類及び厚さ. Columns: 種類 (Type), 仕様 (Specification), 備考 (Remarks).

Table with project name: 赤磐市立山陽西小学校排水設備改修工事. Includes fields for 工務名称 (Project Name), 図面番号 (Drawing Number), and 検印 (Stamp).

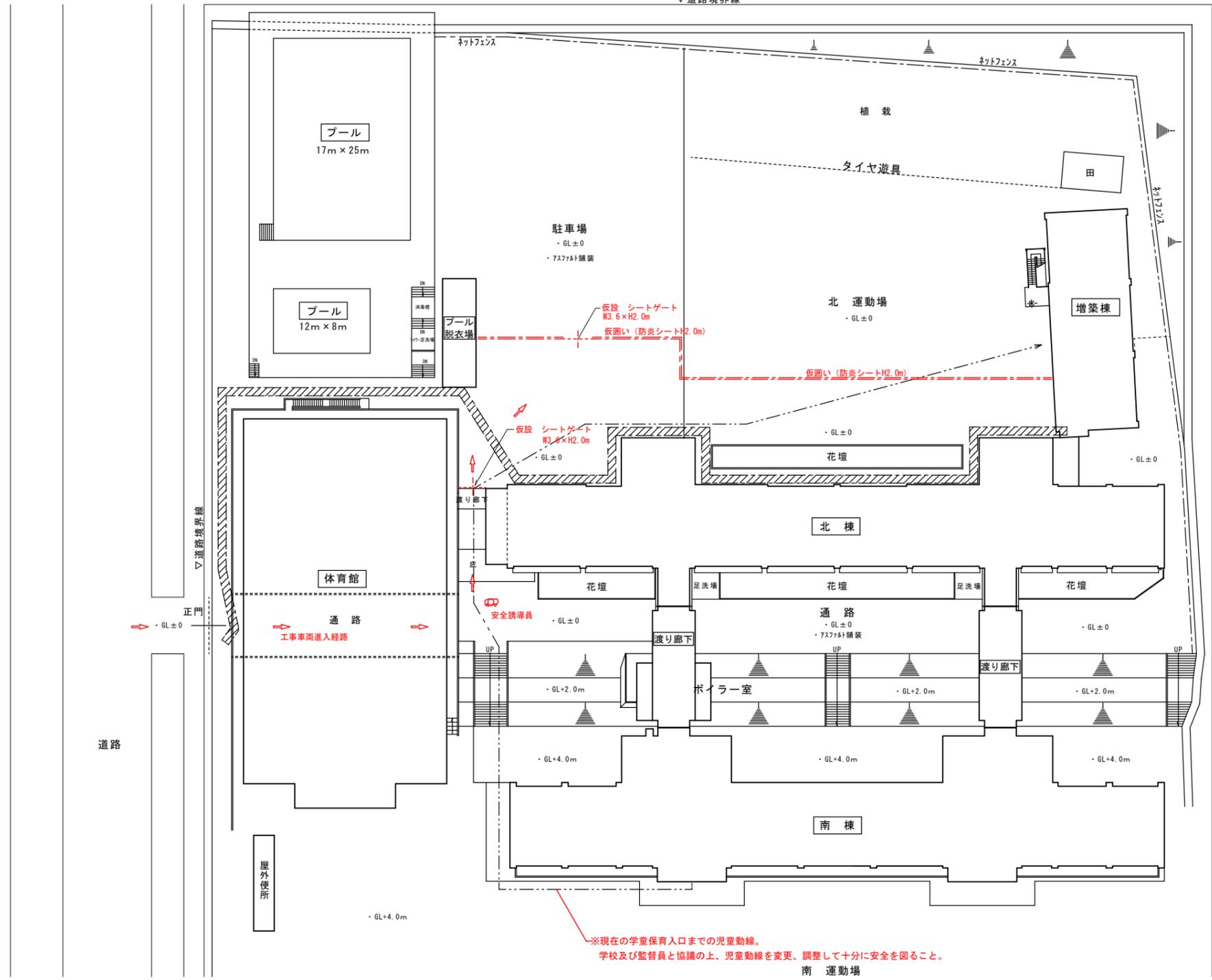
| | | |
|----|---|--|
| 2 | トイレブース (20.2.5) | 表面材 ※メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 ドアエッジ材質形状 ※アルミエッジ ・ 幅木材質形状 ※ステンレス幅木 ・ |
| 3 | 階段止め (20.2.4) | 材質 ステンレス製 (SUS304) (・ 埋込工法 ※接着工法) 幅木フラットエンド ※有 (※タイヤと同時 ・ ステンレス製) ・ 無 型式 ※ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ・ 幅 (mm) ※約35 ・ |
| 4 | 表示 (20.2.10) | ・案内板 ・施設案内板 (※標準詳細図による ・ 図示による) ・各種案内板 (※標準詳細図による ・ 図示による) ・埋込型案内板 (※図示による) ・案内札 ※標準詳細図による ・ 市販品 ・ピクトグラフ 標準案内図記号 ※JIS Z 8210による ・ 図示による 形状 ・その他 ※図示による ・施設文字 ※標準詳細図による ・ 切文字 (・ ステンレス製 ・ 真鍮製) ・ 菊文字 (・ ステンレス製 ・ 真鍮製) 字高 (・ 文字の大きさ (・ x)) ・対人衝突防止表示 ・ 図示による ・非常用出入口 ・ 図示による 案内図記号はJIS Z 8210による |
| 5 | ブラインド (20.2.12) | 形式 ・ 横型ブラインド ・ 縦型ブラインド スラットの材質 アルミニウム合金製 ・ アルミスラット ・ クロススラット ※アルマイト ・ ※本機種コード式 種類 ・ コード式 ※2本機種コード式 ・ 操作機式 スラットの幅 (mm) ※25 ・ 35 ・ 80 ・ 100 ボックス ・ レールの材質 ※鋼製 ・ アルミニウム合金製 幅 ・ 高さ ・ 取付箇所 ※図示 ・ ※図示 ・ |
| 6 | ロールスクリーン (20.2.13) | 操作方式 ・ スプリング式 ・ コード式 (チェーン式) ・ 電動式 材質 ・ 図示による ・ 透光性能 ・ 図示による ・ 寸法及び取付箇所 ・ 図示による ・ |
| 7 | カーテン及び カーテンレール (20.2.14) | カーテン 取付箇所 きれ地の品質等 (製造所) ひとの種別 形式 開閉操作 ・ シングル ・ 片引き ・ ひも引き ・ ダブル ・ 引分 ・ 電動 ・ シングル ・ 片引き ・ ひも引き ・ ダブル ・ 引分 ・ 電動 カーテンレール及び付属金物 取付箇所 窓による区分 材料による区分 仕上げ 形状 カーテン用付属金物 ※10-60 ※アルミニウム ※アルマイト ※角形 ※0-90 ・ ・ ・ ・ 締着用は300mm以上の各サイズの重ね付けとする |
| 8 | 点検口 | 天井 材質 アルミニウム製 寸法 (mm) ※450×450 ・ 600×600 形式 一般型 枠種 隠れタイプ ・ 目地タイプ 内枠 隠れタイプ ・ 目地タイプ 枠の許容差 ±0.5mm以内 外枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 材料の品質及び性能 外枠 ・ 内枠の材質 アルミニウム合金押出型材 JIS H4100 A6063S-T5 表面処理 表1.2.1のA-C-1種、A-C-2種 (外枠はB-B-1種、B-B-2種) 外枠及び内枠のコーナース、吊り金物、取付ボルト 鋼板に重ねのき等の処理を行ったもの 床 材質 アルミニウム製 寸法 (mm) ・ 450×450 ※600×600 形式 ※図内用一部型 ・ 他型 パッキンを装着しないもの及びたつき防止用パッキンを装着したもの 枠の許容差 ±0.5mm以内 枠と内枠のクリアランス 片側2.0mm以内 材料の品質及び性能 受枠材、蓋枠材、コーナース、底板材、底板補強材 アルミニウム合金押出型材 JIS H4100 A6063S-T5 表面処理 表1.4.2.1のA-B-1種、A-B-2種、B-B-1種、B-B-2種 開閉方式 揺動 ・ 開閉は、鍵又は取柄ハンドル式 その他 製造所の仕様による |
| 9 | 階段手すり支柱 | 材質 表面仕上げ 直径 (mm) 取付箇所 ・ 鋼製材 ・ CL ・ 60 ・ 45 ・ 40 ・ ・ ステンレスパイプ ・ HL ・ 60 ・ 45 ・ 40 ・ ・ 鋼製パイプ ・ EP-G ・ 60 ・ 45 ・ 40 ・ ・ ビニル製 |
| 10 | 天井見切り縁等 | 壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁 (天井見切縁、下がり壁見切縁)の材質 ※アルミニウム既製品 ・ ビニル既製品 |
| 11 | 視覚障害者用点字 (視覚障害者誘導用 ブロック) (11.2.2) (19.2.2) | 材質 ・ レジンコンクリート製 (厚さ60mm) ・ セラミックタイル製 ・ 表面形状 JIS T9251による 寸法 ※300×300 色 ※黄色 ・ |
| 12 | 埋戻し及び盛土 (2.2.3) | 種別 ・ A種 ※B種 ・ C種 ・ D種 (表2.2.1) 埋戻し 埋戻しから再生した処理土 D種の場合は必要に応じて「セメント及びセメント系固結材を併用した改良土の六価クロム抽出 試験実施要領 (案)」により、監督職員と協議の上、六価クロム抽出試験を行うものとする。 |
| 13 | 建設発生土の処理 (3.2.5) | ※構内指示の場所に応じた ・ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所に埋積 |
| 14 | 砂利地盤 (4.6.2) (4.6.3) | 材料 ※再生クラッシュラン ・ 切込砂利及び切込砕石 厚さ及び使用範囲 厚さ 使用範囲 ※60 ・ ・ 図示による ・ |
| 15 | 捨コンクリート地盤 (4.6.4) | コンクリートの種類 ※普通コンクリート ・ 設計基準強度 ※18N/mm ² ・ N/mm ² スラッグ ※15cm ・ 18cm 厚さ及び使用範囲 厚さ 使用範囲 ※50 ・ ・ 図示による ・ |
| 16 | 床下防湿層 (4.6.5) | 施工範囲 ※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下 (ピット下を除く) 防湿工法 ※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 防湿層の位置 ※図示による |

| | | |
|----|------------------------|--|
| 17 | 排水管 (21.2.1) | ・ 通心力鉄筋コンクリート 種類 ※外径径 1種6分 ・ 継手 ※ゴム接着 ・ モルタル接着 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 Vc ・ Vc ・ Vc ・ R20-VU 建築物での埋設はポリ塩化ビニル管であって、使用済み塩化ビニル管を原材料とする塩化ビニル が製品全体重量比で30%以上使用されていること |
| 18 | 側境、排水枡等 (21.2.2) | ・ 鋼鉄製ふた 型式 ※水封型 ・ 泉漏閉型 ・ 密閉型 ・ 中ふた付密閉型 適用所重 (受水容量 (L/N)) 屋内用 ・ T-2用 (5) ・ 屋外用 ・ T-2用 (5) ・ T-4用 (15) ・ T-20用 (50) ・ 鍵 ・ 有 ・ 無 ・ グレーディング 種類 形式 用途 適用所重 メインバーピッチ 上面形状 ・ 鋼製 ・ 安付付 ・ 溝ふた (埋込用) ・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ※凹凸形 ・ ボルト ・ 溝ふた (埋込用) ・ T-2用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ 固定 ・ 溝ふた用 ・ T-6用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ ・ U字溝用 ・ T-14用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-20用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ ステンレス製 ・ 安付付 ・ 溝ふた (埋込用) ・ 歩行用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ 凹凸形 ・ ボルト ・ 溝ふた (埋込用) ・ T-2用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ 平形 固定 ・ 溝ふた用 ・ T-6用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ U字溝用 ・ T-14用 ・ 普通目 ・ 細目 ・ T-20用 ・ 普通目 ・ 細目 |
| 19 | 路床 (22.2.2-5) | 路床の構成 ※標準詳細図による ・ 盛土に用いる材料 (表3.2.1)による ・ A種 ※B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 支持力試 (CBR) 試験 ※行わない ・ 行う (※乱した土 ・ 乱さない土) 締結程度の試験 ※行わない ・ 行う 現場CBR試験 ※行わない ・ 行う |
| 20 | 路盤 (22.3.2-5) | 路盤の構成 ※標準詳細図による ・ 図示による 路盤材料 ※再生材クラッシュラン ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ 締結程度の試験 ※行わない ・ 行う |
| 21 | アスファルト舗装 (22.4.2-6) | 路盤の構成 ※標準詳細図による ・ 図示による アスファルト ※再生アスファルト ・ ストレートアスファルト 骨材 ※道路用砕石 ・ アスファルトコンクリート再生骨材 加熱アスファルト混合物等の種類 ※原形 ※低密度アスファルト混合物 (1.3) ※細粒度アスファルト混合物 (1.3) ・ 基層 ・ 低密度アスファルト混合物 (2.0) シールコート ※行わない ・ 行う アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・ 行う |
| 22 | 植栽地の確認 (23.1.3) | 土壌の水素イオン濃度 (pH) 試験 ・ 行う ※行わない 電気伝導度 (EC) の試験 ・ 行う ※行わない |
| 23 | 植栽基盤の整備 (23.2.2-4) | 排水 ・ 設置する (・ 溝きよ ・ 閉き ・ 排水溝 ・ 縦穴排水) ・ 設置しない 電気伝導度 (EC) の試験 ・ 行う ※行わない 整備工法 樹木 ・ 行う (※A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種) ※行わない 定及び植栽樹 ※行う (※B種 ・) ・ 行わない 植込み用土 ※現場発生土の改良土 ・ 客土 |
| 24 | 支柱材 (23.3.2) | ※丸太 (間伐材) ・ 真竹 |
| 25 | 新植樹木の枯補償 (23.3.4) | 枯補償の期間 ※引渡の日から1年 ・ 枯補償の期間内に樹木が枯死、枯損、枯死不良等となった場合は、同等以上のものを再植するとともに、取り除いた樹木の処分を行うものとする |
| 26 | 移植樹木の枯損処置 (23.3.6) | 枯損処置の期間 ※引渡の日から1年 ・ 枯損処置の期間内に樹木が枯死した場合は、伐草及び伐根を行い、良質土で埋め戻し盛土を行うものとする |

| | | | |
|--------|--------------------|--------|--|
| (工事名称) | 赤磐市立山陽西小学校排水設備改修工事 | (図面番号) | |
| (図面名称) | 建築改修工事特記仕様書 6 | A-07 | |
| | | 検収印 | |



附近見取図



配置図 S=1:300

■内部部分改修工事用仮設

| 仮設 | 脚立足場 |
|----|------|
| | |

■仮設工事特記

- ・仮設計画図は参考とし、仮設計画図を受注者にて作成提出し承認を得ること。
- ・安全確保に必要な対策は十分検討し、責任を持って自主的に行うこと。
- ・工事車両の駐車場は監督員の指示に従う事。
- ・職員、生徒と工事車両は、状況に応じてバリケード等で図示以外にも分離し安全を確保すること。
- ・安全誘導員は交通誘導警備員Bとし常駐する、警備位置は工事状況に応じて適時移動すること。

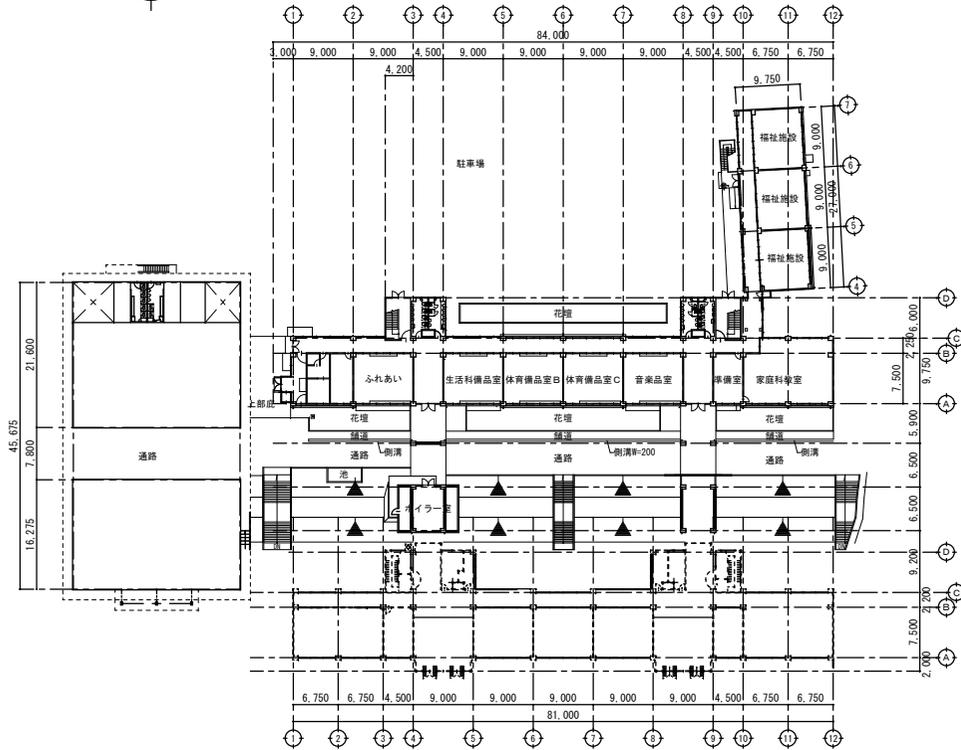
■改修工事凡例

- 既設排水管改修工事範囲
- ※平面図明示
・南棟3F便所排水改修工事に伴う2F便所天井改修部分

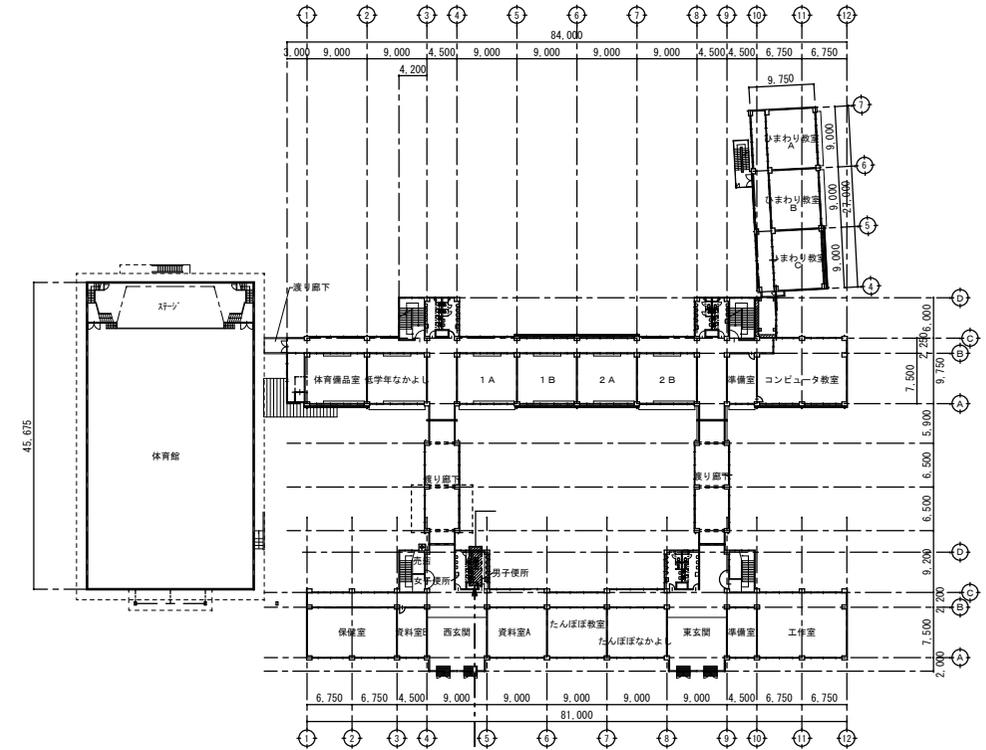
※現在の学童保育入口までの児童動線。
学校及び監督員と協議の上、児童動線を変更、調整して十分に安全を図ること。

■ 改修仕上表

| 位置 | 部位 | 既設仕上 | 撤去内容 | 改修仕上 | 備考 |
|----|----------|---------------------|------------------|---|--|
| 便所 | 2階男子便所天井 | LGS下地 ㄐ形鉄板 t=6 EP-G | 下地共部分撤去(撤去カ所・図示) | LGS下地 ㄐ形鉄板 t=6 新設(図示の部分) EP-G塗(男子便所全面) | 3階女子職員便所の排水管改修に伴い、階下の2階男子便所の天井を撤去し、復旧する。 |



1階平面図 S=1:400



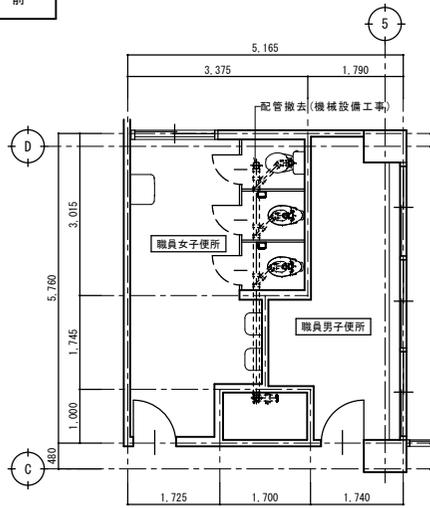
2階平面図 S=1:400

排水設備改修工事に伴う便所改修部分
(3階工事影響による一部天井撤去・復旧)

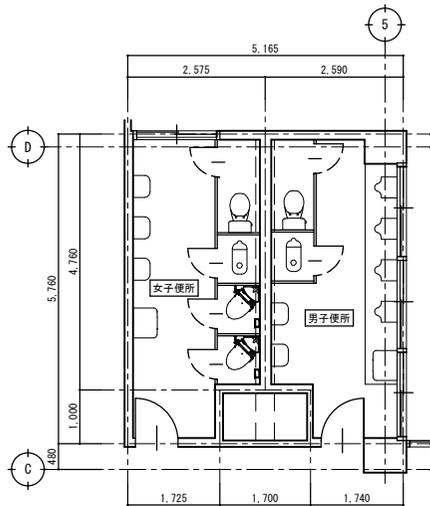
改修部分を示す

■設備改修工事に伴う便所天井改修工事

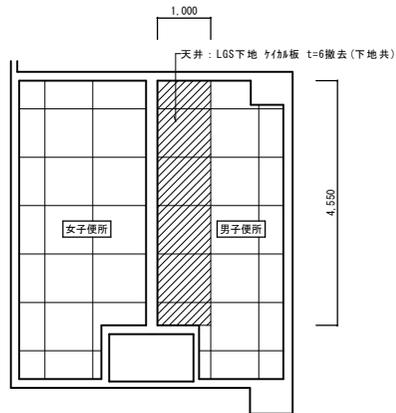
改修前



3階平面図(便所改修部) S=1:50



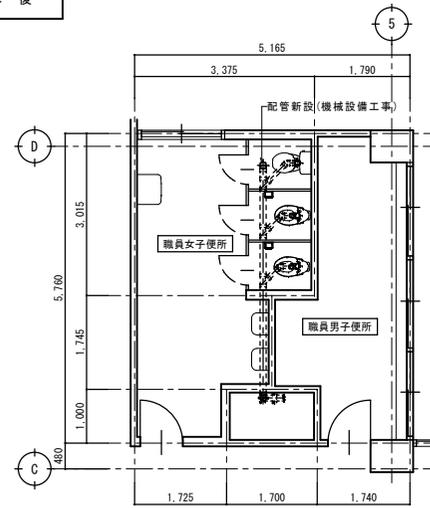
2階平面図(便所改修部) S=1:50



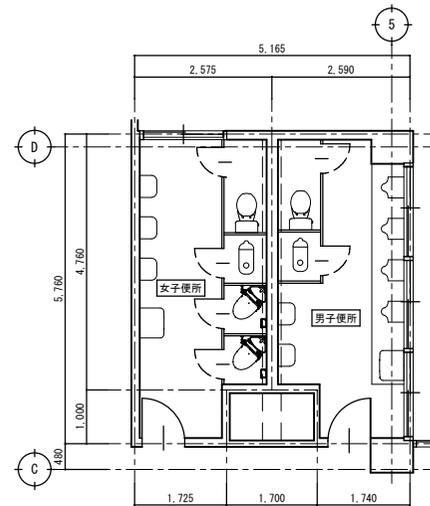
2階天井伏図(便所改修部) S=1:50

撤去部分を示す

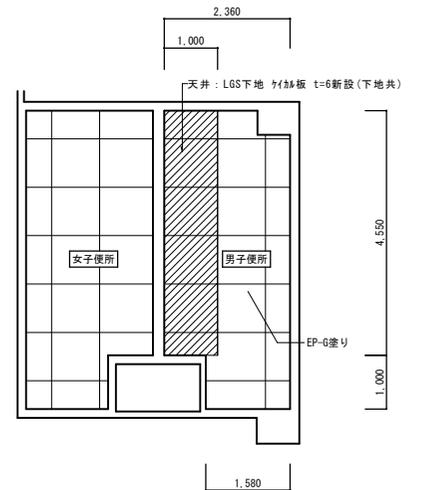
改修後



3階平面図(便所改修部) S=1:50



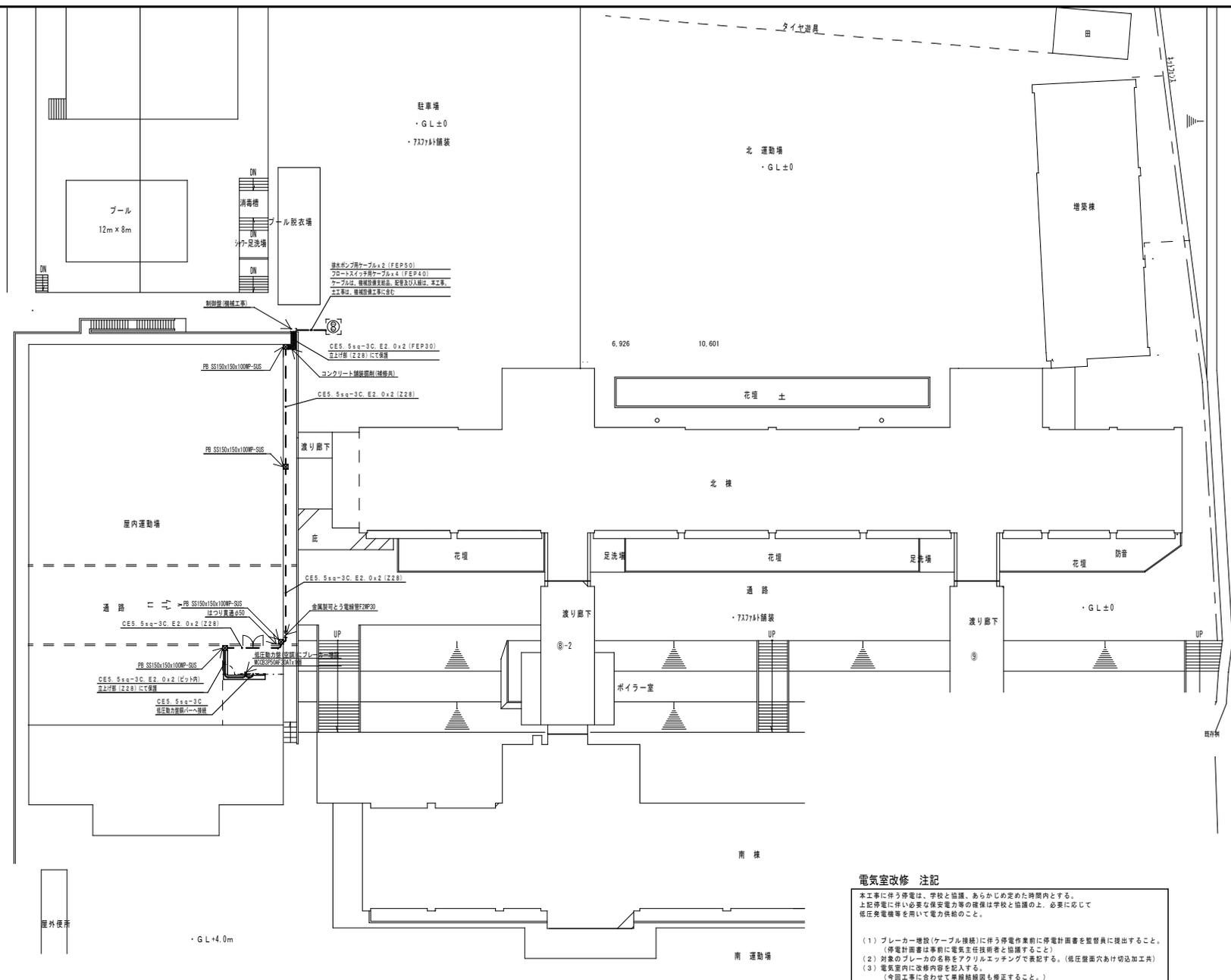
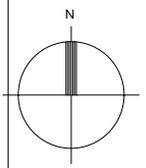
2階平面図(便所改修部) S=1:50



2階天井伏図(便所改修部) S=1:50

LGS・ボード新設部分を示す

※EP-G塗りは男子便所天井全面とする。



配置図 S = 1 : 200

電気室改修 注記

本工程に伴う停電は、学校と協議、あらかじめ定めた時間内とする。
 上記停電に伴い必要な保安電力等の確保は学校と協議の上、必要に応じて
 低圧発電機等を用いて電力供給のこと。

(1) ブレーカー増設(ケーブル接続)に伴う停電作業前に停電計画書を監督員に提出すること。
 (停電計画書は事前に電気主任技術者と協議すること)
 (2) 対象のブレーカーの名称をアクリルエッチングで表記すること。(扉に箇所あけ切込加工)
 (3) 電気室内に改修内容を記入する。
 (今回工事に合わせて最終確認も修正すること。)

| | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|-----|--------------------|------|---------|-----|--------------|----|--|----------------|
| | | | | | 件名 | 赤磐市立山陽西小学校排水設備改修工事 | 設計番号 | | 作成者 | | 換図 | | 山陽西小学校 図面番号 |
| | | | | | 図面名 | 電気設備平面図 新設 | 縮尺 | S=1:200 | 日付 | R. 4. 02. 28 | | | E-02 |

| 機器番号 | 機器名称 | 機器仕様 | 電気容量 | | | 台数 | 設置場所 | 備考 |
|------|------------------|--|------|-----|-----|----|----------|------------------------|
| | | | φ | V | KW | | | |
| PW-2 | ポンプ付排水槽 | 形式 : FRP水槽一体型排水ポンプユニット | 3 | 200 | 1.5 | 1 | 屋外埋設 | コンクリート基礎・柱・天端スラブ(建築工事) |
| | | 有効容量 : 1,000L | | | | | (単独交互運転) | 制御盤基礎(建築工事) |
| | | 寸法 : 1,520φ×1,900H (汚水槽) | | | | | | 制御盤据付 配管配線工事(電気工事) |
| | | | | | | | | |
| | | 水槽付属品 : マンホール蓋(重耐型)、フロートスイッチ×4個、制御盤(屋外型) 制御盤スタンド、マンホールかさ上げ輪 | | | | | | |
| | | ポンプ能力 : 50φ×100 l/min×10m×3φ×200V ×1.5kw ×2台 | | | | | | |
| | ポンプ付属品 : ポンプ着脱装置 | | | | | | | |

| 浄化槽 | 汚水量/人 日 | 汚水量/日 | 汚水量/min (日=8h) | 水槽 | ポンプ 起動回数 | ポンプ 運転時間 | ポンプ 運転間隔 |
|------|---------|--------|----------------|--------|----------|----------|----------|
| 100人 | 50L | 5,000L | 10.4L/min | 1,300L | 4回/8h | 13分 | 125分 |
| | | | | | 100L/min | 100L/min | 150L/min |

ポンプ揚程(Hh)計算 (50A 150L/min)

配管直管部抵抗 (m)

$R=0.4\text{KPa/m}$ (図7-2配管摩擦抵抗線図より 単独運転時 100L/min)

$L=70\text{m}$ (約 63m) (図M-04-2より 口径50A 配管長 70m)

$H1=R \times L / 9.8$

$=0.2 \times 70 / 9.8$

$=1.43\text{ (m)}$

配管局部部抵抗 (m)

$H2=\text{直管部抵抗} \times 2$

$=1.43 \times 2$

$=2.86\text{ (m)}$

配管出口水頭 (m)

$v=1.2\text{ m/s}$

$H3=v^2 / 2 \cdot g$

$=0.07\text{ (m)}$

液面と吐出口の高低差 (m)

$H4=3.0$

ポンプ揚程(Hh)

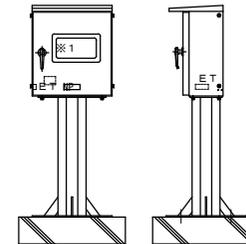
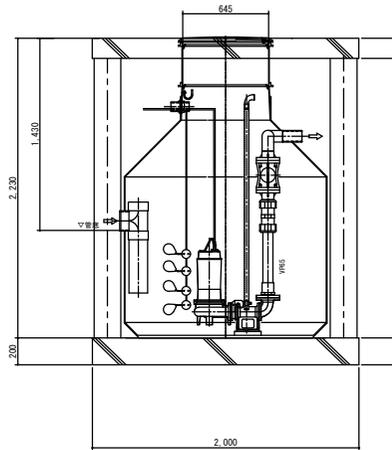
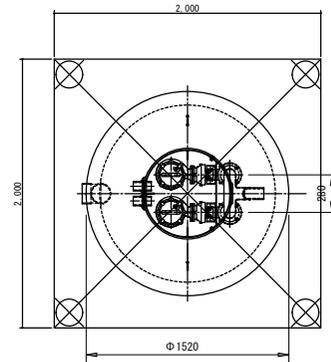
$H=1.43+2.86+0.07+3.0$

$=7.36\text{ (M)}$

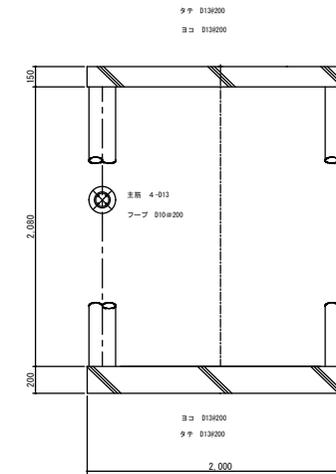
7.36×1.2 (余裕率)

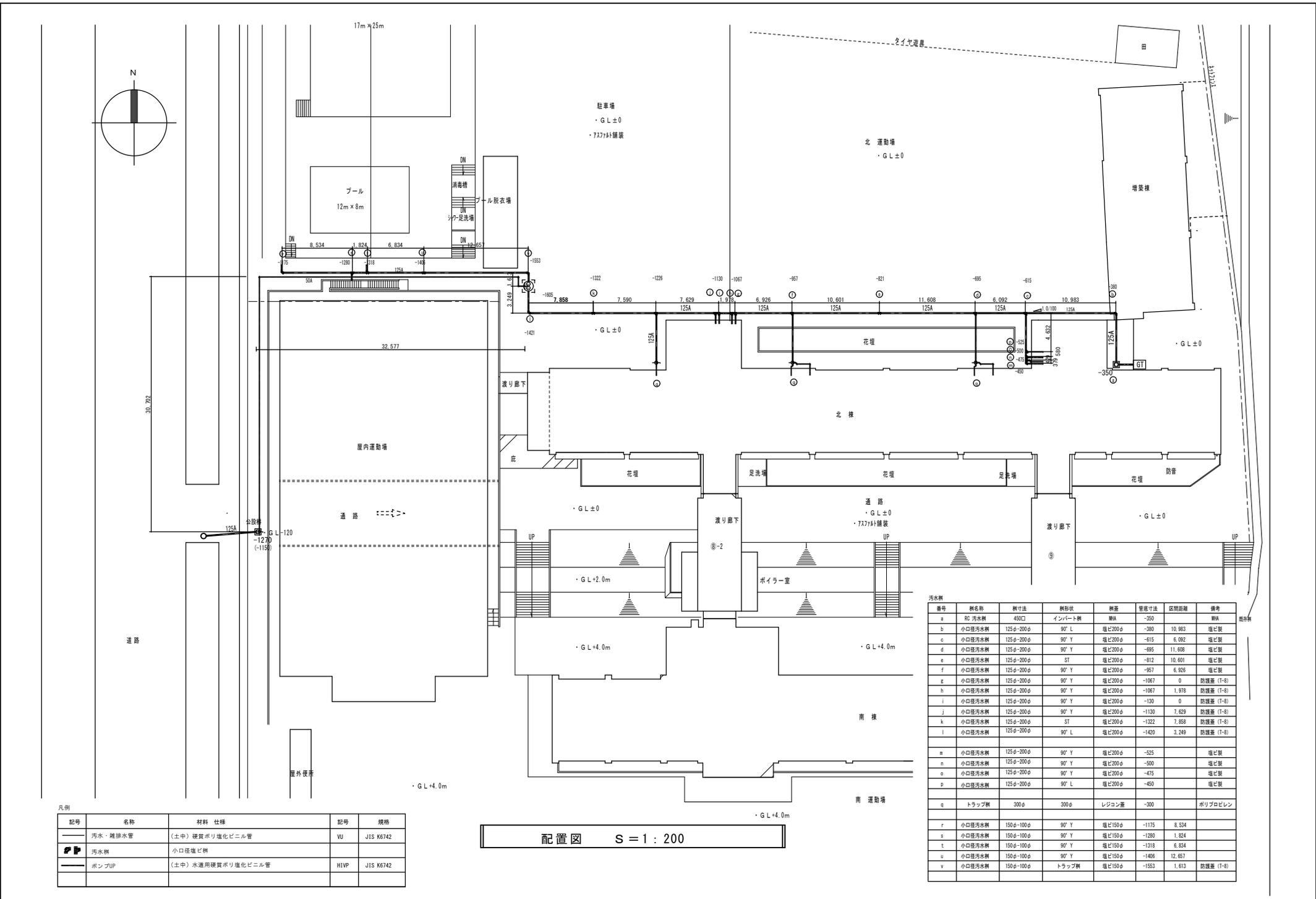
$=8.83\text{ (m)}$

排水ポンプユニット参考図



EPJ2-1 屋外型外形図



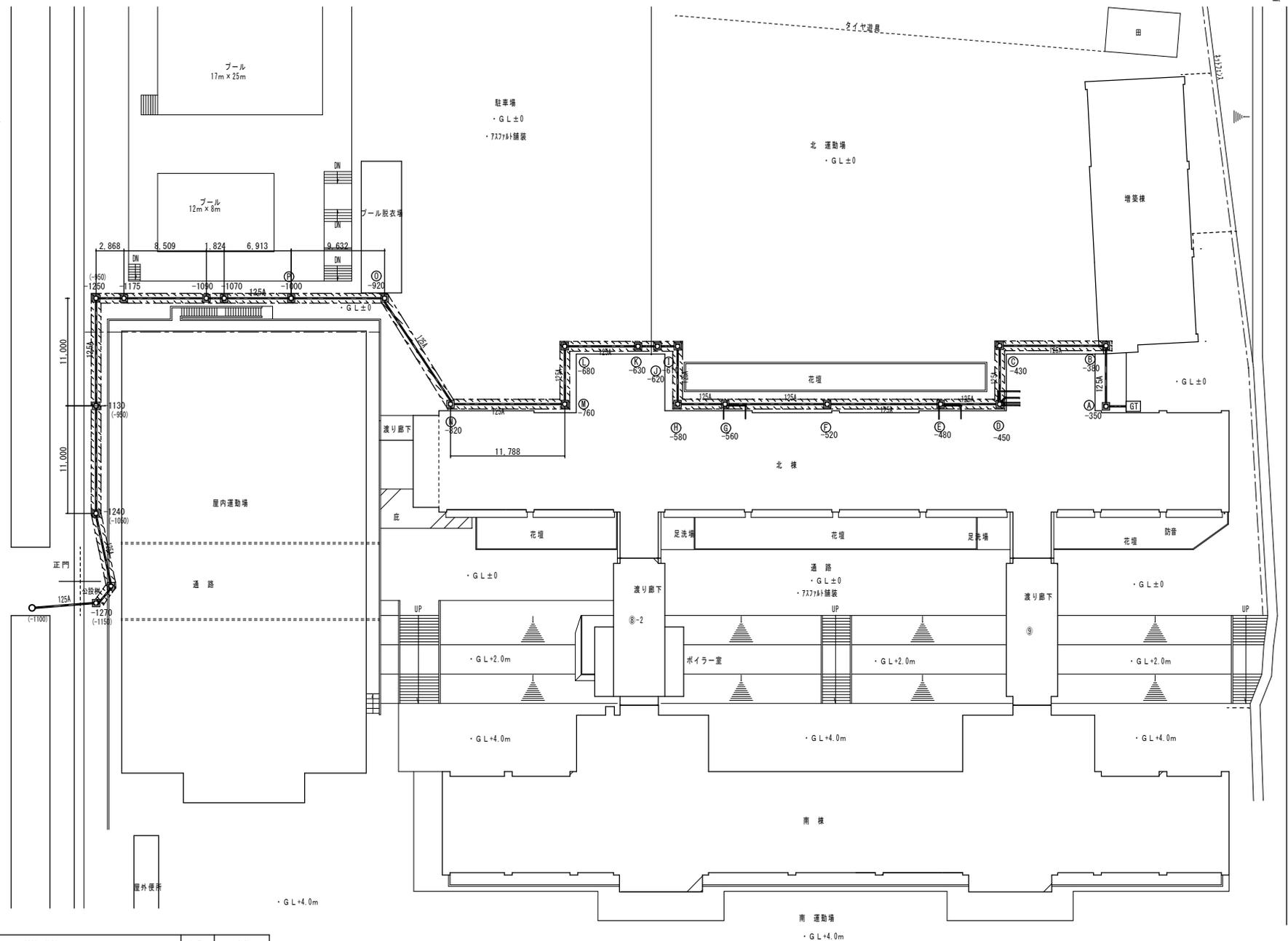
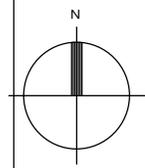


凡例

| 記号 | 名称 | 材料仕様 | 記号 | 規格 |
|----|---------|--------------------|-----|-----------|
| — | 汚水・雑排水管 | (土中) 硬質ポリ塩化ビニル管 | VU | JIS K6742 |
| ● | 汚水罫 | 小口径塩ビ罫 | | |
| — | ポンプUP | (土中) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 | HVP | JIS K6742 |

配置図 S = 1 : 200

| 番号 | 罫名称 | 罫寸法 | 罫形状 | 罫蓋 | 管径寸法 | 店間距離 | 備考 |
|----|--------|-----------|--------|--------|-------|--------|-----------|
| a | RC汚水罫 | 400φ | インバート罫 | 鋼板 | ~500 | | 鋼板 |
| b | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° L | 塩ビ200φ | -380 | 10,983 | 塩ビ罫 |
| c | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -615 | 6,092 | 塩ビ罫 |
| d | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -695 | 11,608 | 塩ビ罫 |
| e | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | ST | 塩ビ200φ | -812 | 10,601 | 塩ビ罫 |
| f | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -957 | 6,926 | 塩ビ罫 |
| g | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -1067 | 0 | 防護蓋 (1-8) |
| h | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -1067 | 1,978 | 防護蓋 (1-8) |
| i | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -130 | 0 | 防護蓋 (1-8) |
| j | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -1130 | 7,529 | 防護蓋 (1-8) |
| k | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | ST | 塩ビ200φ | -1322 | 7,858 | 防護蓋 (1-8) |
| l | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° L | 塩ビ200φ | -1420 | 3,249 | 防護蓋 (1-8) |
| m | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -525 | | 塩ビ罫 |
| n | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -500 | | 塩ビ罫 |
| o | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° Y | 塩ビ200φ | -475 | | 塩ビ罫 |
| p | 小口径汚水罫 | 125φ-200φ | 90° L | 塩ビ200φ | -450 | | 塩ビ罫 |
| q | トラップ罫 | 300φ | 300φ | レジコン蓋 | ~300 | | ポリプロピレン |
| r | 小口径汚水罫 | 150φ-100φ | 90° Y | 塩ビ150φ | -1175 | 8,534 | |
| s | 小口径汚水罫 | 150φ-100φ | 90° Y | 塩ビ150φ | -1280 | 1,024 | |
| t | 小口径汚水罫 | 150φ-100φ | 90° Y | 塩ビ150φ | -1318 | 6,834 | |
| u | 小口径汚水罫 | 150φ-100φ | 90° Y | 塩ビ150φ | -1406 | 12,657 | |
| v | 小口径汚水罫 | 150φ-100φ | トラップ罫 | 塩ビ150φ | -1553 | 1,613 | 防護蓋 (1-8) |



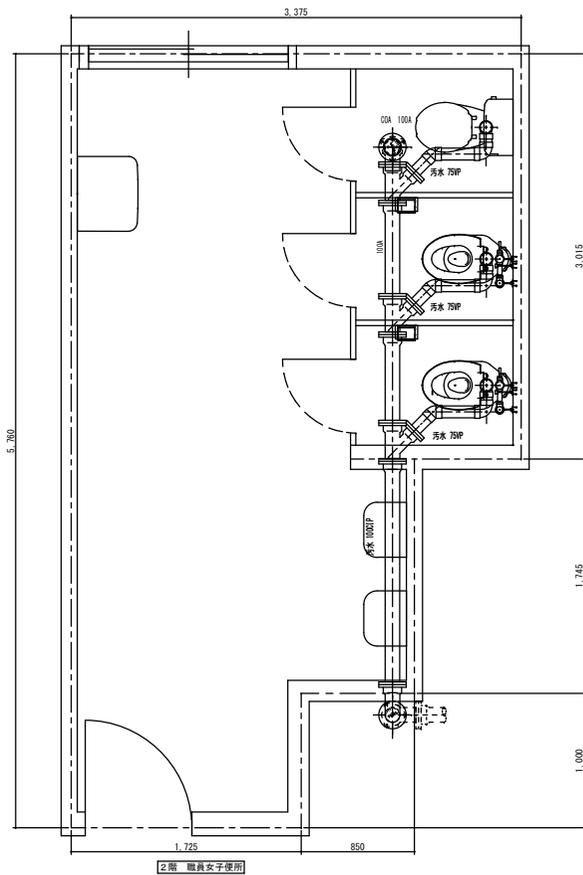
凡例

| 記号 | 名称 | 材料 仕様 | 記号 | 規格 |
|----|---------|--------------------|-----|-----------|
| | 汚水・雑排水管 | (土中) 硬質ポリ塩化ビニル管 | VU | JIS K6742 |
| | 汚水井 | 小口径塩ビ井 | | |
| | ポンプUP | (土中) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 | HVP | JIS K6742 |

は 撤去

配置図 S = 1 : 200

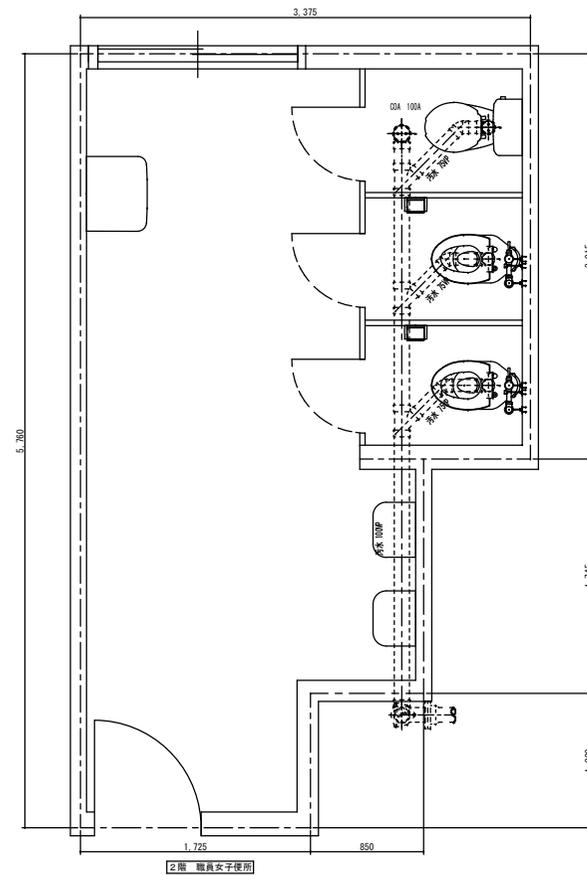
改修前



2階 職員女子便所
平面詳細図（改前後） 1：20

※ 実線の配管は 撤去

改修後



2階 職員女子便所
平面詳細図（改前後） 1：20

※ 実線の配管は 新設

| | | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|------------------------|---------------------|
| | | 名称 赤磐市立山陽西小学校排水設備改修工事 部署名 衛生設備 1-1棟 3階女子職員便所 改修平面図 | 設計番号 構 尺 A1 S:1/20 AS S:1/40 | 作成者 日 付 R4.02.28 | 修 訂 図面番号 M-05 |
|--|--|---|---------------------------------------|------------------------|---------------------|